

GE Capital Real Estate



本リリースは、日本時間5月24日(火)朝9時と同時刻に、米国コネチカット州ノーウォークでプレスリリースしているものの日本語版です。

GE リアル・エステートとアバディーン、**4**億ドルの**JV**を設立 *東京の賃貸用住宅対象*

東京、コネチカット州ノーウォーク(2011年5月24日) - GE キャピタル リアル・エステート (以下、「GEリアル・エステート」)とアバディーン・アセット・マネジメント(以下「アバディーン」)は、4億ドルの共同投資ビークル「東京レジデンシャルJV (The Tokyo Residential JV)」の設立を発表しました。GE リアル・エステートとアバディーンは、このJVを通じて今後2年間で東京の賃貸用住宅の取得を目指しています。

日本GE株式会社 代表取締役社長兼CEO、マーク・ノーボンは、「今回のJV設立は、GEが引き続き日本市場に期待を寄せていることを示している」と述べています。GE は、グローバルな不動産事業の専門性を外部投資家のために提供するという戦略を掲げており、今回のJV設立はその戦略の一環となります。

アバディーンの間接投資運用部門責任者の ジョン・レカンダー氏は、「当社はこれまで第三者 ファンドを通してアジアの不動産に投資してきましたが、今回のパートナーシップが示しているように、アジア太平洋地域で築いた様々なネットワークを通じて、クラブディールやJVなどの投資機会も開拓していきます」とコメントしています。

GEリアル・エステート、グローバル・インベストメント・マネジメント責任者のジョナサン・カーンは、「東京の賃貸用住宅は、当社にとっても、また当社のお客様にとっても重要なセグメントです。当社はこのセクターで多様な経験と専門知識を持っており、今回のJV設立は大きなチャンスであると確信しています」と述べています。

最近合意した本JVは、東京のワンルームおよびワンベッドルームマンションを投資対象物件としています。このセクターはこれまでの景気下降局面でも立ち直りが早く、魅力的な収益を生んでいます。全国的な人口減少の傾向にも関わらず、東京では人口が増え続けているため、安定した賃貸需要の見込める賃貸用住宅投資は魅力的です。

GEリアル・エステート、グローバル・インベストメント・マネジメントのアジア太平洋地域統括部長、グレース・チャンは「アジアに力を入れているアバディーンは、当社の東京における賃貸用住宅の投資戦略にとって理想的なパートナーです」と述べています。

GE は1998年より日本において不動産投資事業を展開しています。また東日本大震災が、本JV に与える影響はないと考えています。

2006年よりアジアの不動産に投資しているアバディーンは、アジア太平洋地域の2つの不動産ファンド・オブ・ファンズおよび同社が助言を行っているセパレートアカウントに代わって本JVに参加しています。

アジア太平洋地域不動産部門トップのペイ・ジュ・カン氏は、「同地域で豊富な投資経験を持つGEが、要求が高く厳しい当社の投資アプローチを共有するパートナーでありマネージャーであることを光栄に思います」と述べています。

GE リアル・エステートについて

GEリアル・エステートは、資産730億ドル、北米、欧州、アジア、オーストラリアの31市場に拠点を置く世界有数の商業用不動産会社です。2008年にグローバル・インベストメント・マネジメントを開始、外部の投資家の皆様にGEのグローバルな投資能力や専門性を提供してまいりました。グローバル・インベストメント・マネジメントは、資金調達や投資家をコーディネートし、投資家に魅力的なリターンを提供する投資ビークルの開発・運用を行っています。

詳細はこちらをご覧ください。

http://www.ge.com/jp/products_services/realestate/(日本語)www.gecapitalrealestate.com(英語)

報道関係の連絡先

(日本語) アシュトン・コンサルティング 塩加井 匡(電話: 03 5425 7220 またはEメール: t.shiokai@ashton.jp)

(英語)GEリアル・エステート ジョン・オリバー(電話:+1 203 984 7757 またはEメール: john.oliver@ge.com)

アバディーンについて

アバディーン・アセット・マネジメントは、23カ国に30の拠点を持ち、1991年よりロンドン証券取引所に上場している独立系資産運用会社です。同社は、機関投資家およびホールセール顧客に代わって、主に株式・債券・オルタナティブ投資戦略・不動産投資を行っています。2010年12月31日現在、同グループの総資産2,870億米ドルのうち、個別マンデート、オープンエンドおよびクローズドエンドファンドの不動産資産運用残高は360億米ドルとなっています。同社

は、世界各地の拠点において不動産資産を間接的に運用し、アジアでの投資についてはシンガポールに拠点を置くアバディーン・アセット・マネジメント・アジアが担当しています。

詳細はこちらをご覧ください。

www.aberdeenpropertyinvestors.com (英語)

報道関係の連絡先

(英語) アバディーン・アセット・マネジメント リディア・リー (電話:+65 6395 2471またはEメール: lydia.lee@aberdeen-asset.com)